水辺の植物

水辺の植物　寄せ植え、
デンジソウ、ウォータークローバー、ニホンハッカ、ミゾソバ、ミソハギ

■置き場所
日当たりの良い場所、あるいは半日陰の場所

■水
・水鉢に沈める場合は、足元に植えられている背の低い植物が、すべて水に浸かる程度の深さの水に沈めてください。水が減ってきたら、多めに継ぎ足してください。
・水鉢に沈めない場合は、お皿等に水を張り、その上に置いてください。水は常に切らさないようご注意ください。
・ウォータークローバーは水面に葉が浮かぶくらいに水量を調節してください。

■管理方法
伸びすぎたり、枯れた葉は株元から切って、取り除いてください。
翌年春には、ひとまわり大きな鉢に植え替えた方がよいでしょう。

温帯スイレン　、姫スイレン、アサザ、ガガブタ

■置き場所
日当たりの良い場所（少なくとも半日以上、できれば終日直射日光が当たる場所）
※開花には日当たりが必要です。日照不足の場合は開花しないことがあります。

■水
水深が、土の表面（鉢の上部）から10cm以下にならないように、たっぷり水がためられる水鉢などに沈めてください。
葉が水中に沈むと深すぎます。水面に浮かぶように水量を調節してください。
【水鉢の大きさの目安】
温帯スイレン…直径30cm以上、 姫スイレン、アサザ、ガガブタ…直径20cm以上

■鉢上げ
初年度は、花数はあまり多くありません。
翌年、花を咲かせるためには、初年度に鉢上げがおすすめです。
直径がひとまわり大きな浅い鉢に、市販のスイレン向け用土や赤玉土などを用いて、植え替えをします。初年度鉢上げしない場合でも翌年春には鉢上げが必要となります。
※鉢上げ…大きな鉢に植え替えをすること

■管理方法
葉が水面に茂りすぎると生長点（株の中心）に光が届かなくなり、花が咲かなくなることがあります。生長点によく光が差し込むように、古い葉や生い茂った葉、咲き終わった花などを定期的に取り除いてください。

共通

■水
水道水で問題ありません。ただし、メダカやエビなどを飼育する場合は、1～2日汲み置くか、中和剤を使用するなど、塩素中和が必要です。

■水の入れ替え
基本的には減った分を足すだけで構いません。
藻が発生したり、水温が上昇した場合は、新しく用意した水を入れながら水を溢れさせて古い水と入れ替えをします。
メダカやエビなどを飼育している場合は、流されないようにご注意ください。

■肥料
緩効性肥料を表示に従って与えてください。

■その他
冬期に地上部は枯れますが、屋外でも越冬できます。
水鉢の中で育てている場合は、そのままで大丈夫です。翌年春には、芽吹いてきます。

注意事項

水辺の植物や、スイレンを野外へ投棄したり、植栽することは絶対に行わないでください。
水生植物は陸生植物より生長が早いものが多く、その土地固有の生態系に悪影響を与える恐れがあります。

※商品の一例で

Flower MUJI
株式会社良品計画　www.muji.net
お客様室電話　0120-14-6404
平日10:00～21:00　土日祝:10:00～18:00
（年末年始を除く）